

公益財団法人新教育者連盟

令和元年度(令和元年7月～令和2年6月)事業計画(運動方針及び行事開催日程)

令和元年6月15日

◎前文

平成の御代から令和へと時代が大きく変わりました。

先ずは皇位の継承が無事行われましたことを、心から慶祝申し上げます。

新教育者連盟は、占領解除直後の昭和28年1月1日発足以来65年、公益財団法人になってからも6年を経過しました。

谷口雅春先生創始の「生命の実相哲学」「生命の教育」の偉大さに感銘し、それを奉じて挺身してこられた幾多の先輩や、真摯な同志たちの不断の努力により、数多くの貴い体験と喜びを積み重ね、新教育者連盟の運動が広げられてまいりました。そして現在もまた、「生命の教育」の実践と普及に真心一杯のご活躍をされている、全国各地の多くの新教育者連盟の役員・会員・協力者・協賛者各位に、深く感謝申し上げます。

わが国は、戦後70年以上にわたり、国際的にも国内的にも大きな変動を経験しながらも対外的な戦争がなく、一見平和な時代が続いてきたようにもみえます。しかしながら、この間の国民の心的変化には著しいものがあり、国家観の喪失、自己中心主義の高まり、家族の崩壊、価値観の変化等々、枚挙にいとまがありません。とりわけて、日本人がもっていた誇りと徳性が失われた感を深く致します。

長年に亘り占領政策の影響を受け続けてきた結果、わが国の建国の理想も、使命も、誇りある歴史や伝統も、皇室への尊崇の念もことごとく希薄となり、わが国の行くべき道を見失ってしまったかの感を強くします。

あらためて教育というものが、善くも悪くも、大きな力をもっていることを感じます。

この中において、国家の将来とよりよい社会の形成を担う児童・青少年の健全育成に寄与せんとする私たち新教育者連盟は、「自分に誇りをもち、親に誇りをもち、祖国日本に誇りをもち、青少年を育成する」との大目標のもとに、今こそ画期的教育法である「生命の実相哲学」に基づく教育法(「生命の教育」)を実践し広く普及する運動に全力を傾注することを決意し、本年度以下の方策に取り組みます。

◎事業内容(運動の取り組み)

1、家庭教育及び社会教育において「生命の教育」を実践し普及する為、母親教室(お母さん教室)・生命学園(子ども寺子屋)・座談会・学習会・講演会等を一層活発に開催するとともに、家庭教育相談を実施します。

とりわけ令和元年度は、本部・支部が協力しあって「母親教室」の増設・拡充と共に、「生命学園/子ども寺子屋」の増設を目指します。

2、国家社会を担う児童・青少年の健全育成に役立てる活動を行おうとする他団体(地方自治体や学校等の教育機関などを含む)に、「新教連特任講師」を派遣します。

3、全国各地の第一線において「生命の教育」の指導にあたる、「新教連教育アドバイザー」を派遣します。

ザー」の増員とその実力向上を目指します。

4. 「生命の教育」に則った子育て支援の活動を活発に行うために、「新教連子育てサポーター」の創設とその養成等について、令和元年度に準備作業を行い、令和2年度開始を目指します。
5. 「生命の教育」実践・普及の教材である、月刊誌(『生命の教育』『生命の子供』)、単行本又は資料等の刊行を益々活発に行うと共に、定期講読者拡大など全国的な普及活動を積極的に行います。
6. 「生命の教育」の実践と普及の一層の推進充実のため、本部と近隣の支部が協力しあって、各支部の組織力向上と、隣接地区への新支部の設立を目指します。
7. 「生命の教育」の実践・普及活動をより活発に、より広く展開するため、「谷口雅春先生創始 生命の教育献資」の活動を積極的に行います。
8. 子供の心に親に感謝する気持ちを育み、親が感謝されることで喜びと生甲斐を生む「お母さんありがとう」の小・中学生対象の作文募集運動を行います。
9. 新教育者連盟全国研修会を開催します。(令和元年10月13、14日)
10. 令和元年7月の参議院議員比例代表選挙(全国区)に、衛藤晟一氏を推薦する。

以 上

◎令和元年度(令和元年7月～令和2年6月)行事予定

- 1、理事会 令和元年 8月31日(土) 決算
11月24日(日) 於:本住吉神社、祈願祭終了後
令和2年 2月16日(日) 次年度大綱審議
4月26日(日) 次年度計画審議
6月20日(土) 次年度計画並びに予算の決定
8月30日(日) 決算、
- 2、評議員会 令和元年 9月21日(土) 決算、理事選出
2年 9月21日(月、祝) 決算、
- 3、支部長会 令和2年 6月21日(日)
- 4、研修会 令和元年10月13日(日)～14日(月、祝)
- 5、会員・献資者等祝福祈願祭
令和元年 7/22(月)、8/22(木)、9/21(土)、10/20(月)、**11/24**(日)、12/15(日)、
2年 1/22(水)、2/22(土)、3/22(日)、4/22(水)、5/22(金)、6/22(月)、
※**11/24** のみ本住吉神社にて斎行。 以 上